

平成26年度 シラバス

教科名(芸術) 科目名(音楽Ⅲ) 教科書(Joy of Music[教育芸術社]) 単位数(2)

対象学年(3年生—音楽選択者及び芸術教養コース音楽選択者)

学習目標:音楽の諸活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、音楽文化についての理解を深め、個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の能力を伸ばす。

学期	月	時数	累計	題 材	教 材	目 標
1 学 期	4	6	6	アンサンブルを楽しもう	合唱曲集より	・クラスの仲間と協力して音とりをし、演奏する。
	5	8	14	郷土の音楽に親しもう	自由選択曲	・基本奏法を確認する。 ・郷土の音楽に親しむ。
	6	8	22	芸術歌曲を歌おう	Seligkeit 浜辺の歌	・歌曲の響きを大切にして歌うことができる。
ミュージカルに親しもう				コードネームについて	・ミュージカルについて学ぶ。 ・物語と音楽との関連について学ぶ。	
2 学 期	7	6	28	コードネームを理解しよう	コードネームについて	・コードネームの応用的な仕組みについて学ぶ。
	9	8	36	コードネームを利用して	Imagine Country Roads.	・学んだコードを使って、楽器演奏をすることができる。
	10	8	44	器楽アンサンブルを楽しもう	G線上のアリア	・グループで協力して、アンサンブルができるようにする。
	11	8	52	曲をつくろう	教科書・合唱曲集を利用して	・簡単なコードを確認する。 ・歌詞とメロディーのバランスを考え、曲をつくる。
3 学 期	12	6	58	ミュージック・ベルの響き	アメージング・グレイス 他	・グループで協力しあい、演奏する。 ・読譜力をつける。
	1	8	66	グループ発表の	揚げば尊し(歌唱)	・協力して合奏(合唱)を行う。 ・演奏上の約束事について知る。
	2	4	70	取り組み	グループで選曲	

*学期は評価対象の月のまとまりとして表記してある

評価の観点・方法

授業態度、提出物、準備物、実技、ペーパーテスト(年1回程度)を総合的に評価します。

<主な観点>

- ◇ 授業態度———学習課題(教材)にまじめに取り組んでいるか 遅刻せずに出席しているか
- ◇ 提出物———毎回きちんと出しているか
- ◇ 準備物———教科書やリコーダーなどを忘れずにもってきているか
- ◇ 実技(歌)———元気な声で歌えているか、音程やリズムがとれているか 曲の表情を表現できているか等
- ◇ 実技(器楽)——正しいリズム 表現の工夫 正しい指づかい
 - 演奏のタイミング(合奏)
 - 学習の最初と終わりで向上がみられるか(努力のあとがみられるか)

学習のポイント

授業に取り組む姿勢も評価に大きく影響します。苦手な分野でも自分なりに教材に取り組むことを期待します。